

▶プログラム◀

I：戦略広報とシティプロモーション

- 1) 納税者の納得を得る「戦略」とは
- 2) シティプロモーションはなぜ必要か
- 3) そもそもシティプロモーションとは何か
- 4) 地域イメージとブランド
- 5) そこに住むことが誇りになるシビックプライド

II：地域魅力を創るサイクル

- 1) 市民を力にする「共創エンジン」
- 2) 地域の魅力それぞれを過剰に発散させるには
- 3) 市民とともに魅力を確認するために
- 4) 差別的優位性をつくるための作業
- 5) ペルソナとストーリーという考え方が鍵になる
- 6) ライフスタイルの差別的優位性がブランドになる
- 7) ブランドを基礎に魅力を磨き上げる方法

III：地域魅力を伝えるメディア活用

- 1) メディアとは何か
- 2) オウンドメディア・アードメディア・ペイドメディア
- 3) ソーシャルメディアを使いこなす
- 4) まず「傾聴」
- 5) 知ってもらうために、思いの熱量を上げるために(認知獲得)
- 6) その内容を「自分ごと」にするために(関心惹起)
- 7) ターゲティングが人の関心を喚ぶ
- 8) 人間関係を可視化するメディア活用が共感を呼ぶ

IV：意味のある情報を、意味のあるタイミングで

- 1) 市民を、顧客を、迷子にさせない(探索誘導)
- 2) 信頼ある情報を手に入れてもらうために(着地点整備)
- 3) 「私にとって」意味のある情報とは
- 4) ソーシャルの力が情報に価値を与える
- 5) 市民の、顧客の背中を押すメディア活用
- 6) 情報受信者は情報発信者(情報共有支援)
- 7) 話しやすい仕組みを作る

V：戦略は一覧表ではない

- 1) ロジックモデルという発想
- 2) 戦略に必要な目標の量化
- 3) シティプロモーションは地域参画を創りだす
- 4) 参加意欲・推奨意欲・共感意欲が基礎になる
- 5) 庁内をその気にさせるインターナルコミュニケーション

VI：【グループワーク】地域魅力創造サイクルをもとに
ブランドストーリーをつくる

～地域の魅力を発見し、
市民の「自分には意味がある」を築く～

VII：【グループワーク】メディア活用戦略をもとに
広報計画をつくる

～地域の魅力を伝え、地域内外の人々を
本気にさせる、行動させる～

事前課題(予定)

本講座では、グループワークのケーススタディとして参加団体の中から「モデル自治体」を指定し、受講前に事例の検討をお願いする場合があります。くわしくは、お申込みいただいた後にご連絡いたします。

講師紹介

河井 孝仁 氏

博士(情報科学・名古屋大学)、静岡県生まれ。静岡県企画部情報政策課等勤務後、2004年、財団法人静岡総合研究機構へ。2005年、東海大学文学部広報メディア学科助教授、同教授を経て2018年から現職

専門分野は、行政広報論(自治体広報、シティプロモーション、地域ブランド、広報戦略)、地域情報論(地域メディア、地域マーケティング)、行政及び企業・市民の協働

総務省地域情報化アドバイザー、日本広報協会広報アドバイザー、静岡県広報アドバイザー、公共コミュニケーション学会会長理事など各種公職を歴任。

『シティプロモーション 地域の魅力を創るしごと』(日本広報学会賞受賞)、『シティプロモーションが地域を変える』、『「失敗」からひも解くシティプロモーション-なかが「成否」をわけたのか』、『炎上に負けないクチコミ活用マーケティング(編著)』、『ソーシャルネットワーク時代の自治体広報(編著)』など多数

講座申込み：FAX (03) 3403-1130

60013539 「自治体におけるシティプロモーションのための魅力形成と戦略広報のすすめ方」参加申込書

※NOMA記入

令和元年11月19日～20日

会員 一般(該当欄にレ印)

役所名		電話	()	内線	<ご連絡担当者>
		FAX	()		所属
所在地	〒				フリガナ 氏名
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名		経験 年数	-----年 -----ヶ月
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名		経験 年数	-----年 -----ヶ月
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名		経験 年数	-----年 -----ヶ月
申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。 ①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内 ③がご不要の場合は <input type="checkbox"/> にチェックしてください。—— <input type="checkbox"/> 不要 (経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください)					<通信欄>